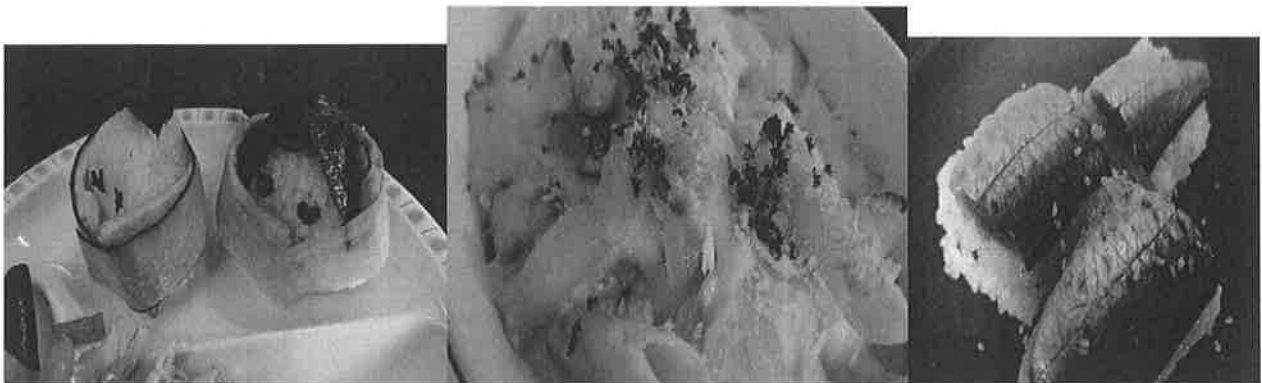




1 事業の成果

目的にあげた食育サロン福祉事業の食で交流がなされ高齢者のいきいきした姿が見られ今年度は、他の団体とタイアップし高齢者の見守りも加えました。食育サロン利用者自らがボランティアとなり、企画を行い活動しています。「食を通し地域を元気に」を守り、活動を今年度も行います。高齢化社会に向け、新たな場所で食育サロン福祉事業を新たな展開へと進める運びとなり、宇佐市介護予防・日常生活支援総合事業の指定業者となり7年目を迎え、高齢者と食育に取り組むことでの、介護予防・認知症予防(改善)を目標に取り組んでいます。また生活応援訪問事業にも手を上げ、7年目が過ぎました。スキルアップを常に行いながら、今後も高齢者の食育の普及・推進に力を入れる予定です。地域の高齢者に足を運んで頂き熱いものをみんなと一緒に食べていただく。原点にもう一度かえることにします。



地域の児童クラブとタイアップしての食育活動も早4年目が過ぎています。



地域伝承食を昨年同様関わりながら、子ども達や地域の方々と学習・体験調理や作り方をより多くの方々に伝え、伝統食のすばらしさを伝えるべく市外にも講座を行う取り組みを今年も継続し、昔から作られてきた、調味料についても、また、伝えたい田舎料理(郷土料理)についても今年取り組んで行きたいと考えています。定款にあげて毎年取り組みを行う摘草研究、食育サロン

を利用する多くの方々に食べて頂いたり、塗り薬としての効果を成果にまとめ県民の方々に分かりやすく伝えるカレンダー作成、昨年は、予算の関係上カレンダー作成を見送りました。来年度



はレシピ本の形で復活に向け頑張りたいと思います。

Zoomの活用にも今年は取り組みます。民間企業とのタイアップも9年目。今年度新たな企業さんがボックスポンサーにと手を上げていただきました。これも、取り組み成果と考えています。新たな形として協力いただく企業さんに報告を目指します。地元の小学生との食育の日の取り組みも8年目となりました。今年度は、高校生の高齢者サロンへの交流のお手伝いをしながら、高校生と高齢者を繋げての食育プロジェクトのお手伝い。また、高齢者食堂の実現・地域ステーションの設置。地域との交流の場（Am a R i 屋台村）ロングテーブルの定着。

すぐには大きな結果とはならず見えませんが小さな活動をコツコツ行う食育活動。「食」の大切さ。「食」がすべてに関係して成り立っていること。活動を続けることで少しずつ成果となり、形となる事の大切を身に染み感じているところです。定款は守りながら、新たな取り組みを加え、皆さんと共に育っていく、Am a R i でありたいと思います。

今回の新型コロナウイルスの感染拡大防止にNPO法人Am a R iとして、全力で戦っていく所存であります。どうぞご協力宜しくお願い致します。

これから、尚一層・理事一同一丸となり食育サロン地域福祉事業に頑張っていく所存であります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
食育サロン福祉事業	・食事を一緒に作る	(A) 毎週火曜日・毎週土曜日 (B) 下恵良食育サロン (C) 3人	(A) 宇佐市や他市 (B) 人	千円
食育啓発事業 (野草研究発表)	・食事マナーの改善 ・摘草試作	(A) 毎週火曜日 第2土曜日 (B) 下恵良食育サロン (c) 3名 (A) 3月から随時 (B) 下恵良食育サロン (c) 1名	(D) 宇佐市内 南院内地区 (E) (D) 宇佐市内や他市 (E) 300人以上	0円

地産・地消・安心・安全な商品・食品開発及び雇用創出事業	・ゆずこしょう作り ・商品開発 (こんにゃく)	(A) 9・10月～ 3月まで (B)下恵良食育サロン 四日市食育スタジオ (c) 3名	(D) 宇佐市内・ (E) 100名	円
地域の見守り 訪問及び生活支援 事業	・食事を一緒に食べる ・食事作りや声掛けに 訪問する	(A) 毎週火・木・金 (B) 下恵良食育サロン (c) 3名	(D) 宇佐市内 (E) 人	千円

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人AmaRi

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日

【経常収益】			
【受取助成金等】			
受取補助金		277,000	
【事業収益】			
事業収益 1	3,996,000		
事業収益 2	820,500		
事業収益 3	30,000	4,846,500	
経常収益 計			5,123,500
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
業務委託費(事業)	300,000		
車 両 費(事業)	198,180		
通信運搬費(事業)	300,178		
消耗品 費(事業)	281,949		
修 繕 費(事業)	286,077		
水道光熱費(事業)	397,612		
減価償却費(事業)	876,646		
保 險 料(事業)	136,850		
租税 公課(事業)	85,560		
支払手数料(事業)	311,130		
支払 利息(事業)	19,345		
備品購入費(事業)	19,800		
雑費(事業)	68,300		
食料費(事業)	483,239		
燃料費(事業)	168,686		
その他経費計	3,933,552		
事業費 計		3,933,552	
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
水道光熱費	29,927		
接待交際費	454,863		
減価償却費	65,982		
租税 公課	7,440		
その他経費計	558,212		
管理費 計		558,212	
経常費用 計			4,491,764
当期経常増減額			631,736
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0

活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人AmaRi

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日

税引前当期正味財産増減額	631,736
法人税、住民税及び事業税	<u>71,000</u>
当期正味財産増減額	560,736
前期繰越正味財産額	<u>△1,929,550</u>
次期繰越正味財産額	<u>△1,368,814</u>

貸借対照表

特定非営利活動法人AmaRi
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和 4年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払法人税等	71,000
普通預金	171,610	流動負債合計	71,000
現金・預金計	171,610	【固定負債】	
(売上債権)		理事長借入金	5,580,694
未収金	313,200	固定負債合計	5,580,694
売上債権計	313,200	長期借入金	9,916,000
(その他流動資産)		負債合計	15,567,694
未収収益	30,000	正 味 財 産 の 部	
その他流動資産計	30,000	前期繰越正味財産	△1,929,550
流動資産合計	514,810	当期正味財産増減額	560,736
【固定資産】		正味財産合計	△1,368,814
(有形固定資産)			
土地	400,000		
建物	10,509,303		
車両運搬具	3		
建物付属設備	2,709,225		
什器備品	65,539		
有形固定資産計	13,684,070		
固定資産合計	13,684,070		
資産合計	14,198,880	負債及び正味財産合計	14,198,880

財 産 目 録

特定非営利活動法人AmaRi
全事業所

[税込] (単位:円)
令和 4年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

普通 預金 171,610
現金・預金 計 171,610

(売上債権)

未 収 金 313,200
売上債権 計 313,200

(その他流動資産)

未収 収益 30,000
その他流動資産 計 30,000

流動資産合計 514,810

【固定資産】

(有形固定資産)

土 地 400,000
建 物 10,509,303
車両運搬具 3
建物付属設備 2,709,225
什器 備品 65,539
有形固定資産 計 13,684,070

固定資産合計 13,684,070

資産合計 14,198,880

《負債の部》

【流動負債】

未払法人税等 71,000
流動負債合計 71,000

【固定負債】

理事長借入金 5,580,694
固定負債合計 5,580,694

長期借入金 9,916,000

負債合計 15,567,694

正味財産 △1,368,814